

# 第2次東村山市子ども読書活動推進計画の概要

平成22年3月

## 計画の目的

子ども（0歳～おおむね18歳）が自主的に読書に向かうことができるように配慮しながら、読書の楽しさ、大切さを伝え、本に出会うための環境を整えることにより、子どもがよりよく生きていく力を育てることを目的とします。

## 計画の期間

平成22年度～平成26年度

## 計画の考え方

- 基本理念や方向性は第1次計画を踏襲し、さらなる充実を目指します。
- 事業は内容に応じて段階的・継続的に実施します。

## 計画の位置づけ

国 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年制定）



国 <第1次> 子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（平成14年8月策定）

国 <第2次> 子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（平成20年3月策定）



都 <第1次> 東京都子ども読書活動推進計画（平成15年3月策定）

都 <第2次> 東京都子供読書活動推進計画（平成21年3月策定）



市 <第1次> 東村山市子ども読書活動推進計画  
（平成17年3月策定）  
期間：平成17年度～21年度

市 <第2次> 東村山市子ども読書活動推進計画  
（平成22年3月策定）  
期間：平成22年度～26年度

東村山市次世代育成支援行動計画  
（東村山子育てレインボープラン）

子どもの読書活動推進の部分



東村山市総合計画

## 策定経過

- 市民意見聞き取り（子ども読書関連の会議、子どもの読書関連団体、アンケート、パブリックコメント）
- 子ども関連施設訪問による聞き取り（保育園・幼稚園・学校・子育て関連施設など100か所）
- 子ども関連部署庁内連絡会・庁内担当者会・学校図書館推進部会で協議

## 計画内容(抜粋)

### 人的体制充実のための施策

- 子どもの読書に関わる部署や関連施設の職員の育成と連携
- 子どもの読書に関わる市民活動の支援、市民間の連携体制や市民と行政との協働体制の充実



- ◆子ども関連部署庁内連絡会
- ◆学校図書館推進部会
- ◆司書教諭連絡会
- ◆学校図書館ボランティア研修会
- ◆東村山子ども読書連絡会
- ◆「子どもと本の人材バンク」

- 読み聞かせボランティアの育成・派遣および学校図書館整備ボランティアの育成・組織化

### 年代や生活環境に合わせた施策

#### 1. 乳幼児への取り組み

「子育て中にたくさん絵本と出会えるまち」づくりの充実（東村山版ブックスタート）

#### 2. 小学生・中学生への取り組み(全体)

図書館・学校・児童館・児童クラブ・家庭・地域が役割に応じて「子どもと本の出会い」の機会を充実

#### 3. 小学生・中学生への取り組み(市立小学校・中学校)

**学校** 学校全体での読書推進

**教育委員会** 学校への支援

#### 4. 高校生等(おおむね16~18歳)への取り組み

市立図書館ティーンズサービスの充実

#### 5. 読書活動や図書館利用がしにくい子どもへの取り組み

市立図書館と関連機関・ボランティアとの連携によりニーズの把握や図書館サービスの提供方法を工夫

#### 6. 東村山の地域性を活かした取り組み

本を通して「いのちの大切さ」「人権」などを伝える

- 「おすすめ絵本パック」の配置→おひさま広場・子育てひろばなど
- 「乳幼児への読み聞かせボランティア」の派遣→おひさま広場・子育てひろば・保育園・3~4か月児健診など

- 司書教諭ほか教員への支援
- 学校図書館蔵書数増加の取り組み
- 本のさがし方・調べ方プログラム作成

### 啓発やPRのための施策

- 子どもの読書の大切さを様々な機会を通して市民に知らせる
- 子どもの読書に関わる取り組みの情報を様々な方法で周知する

- 子どもと本が出会える場所のマップ作成
- 『読書記録ノート』の作成と活用のPR
- ホームページ・市報・『きょういく東村山』等を通したPR